

# 令和三年度土木学会選奨土木遺産が決まりました

令和三年度土木学会選奨土木遺産が決まりました。

公益社団法人土木学会(会長:谷口博昭)では、土木学会選奨土木遺産委員会(委員長:天野光一)を設け、社会へのアピール、土木技術者へのアピール、まちづくりへの活用などを促すことを目的に近代土木遺産(原則として、竣工後 50 年を経過したもの)を対象として、土木学会選奨土木遺産の認定を行っております。この度、令和三年度土木学会選奨土木遺産25件を決定し、9月28日(火)に記者発表を行いました。

## <選奨土木遺産とは>

土木学会選奨土木遺産の認定制度は、土木遺産の顕彰を通じて、歴史的土木建造物の保存に資することを目的として平成 12 年度に創設されました。

土木学会としては、その結果として、1.社会へのアピール  
(土木遺産の文化的価値の評価、社会への理解等)

2.土木技術者へのアピール

(先輩技術者の仕事への敬意、将来の文化財創出への認識と責任の自覚等の喚起)

3.まちづくりへの活用

(土木遺産は、地域の自然や歴史・文化を中心とした地域資産の核となるものであるとの認識の喚起)

4.失われるおそれのある土木遺産の救済

(貴重な土木遺産の保護)

などが促されることを期待しています。

NO	対象構造物	受賞理由	支部	所在地	竣工年
3	北上川上流総合開発ダム群	北上川上流総合開発ダム群 五大ダムは、北上川流域の治水を最大の目的にしながら、発電・灌漑用水・上水などの機能を併せた多目的ダム群として地域を支える土木建造物群です。	東北支部	田瀬ダム:岩手県花巻市 湯田ダム:岩手県和賀郡西和賀町 四十四田ダム:岩手県盛岡市 御所ダム:岩手県盛岡市 石淵ダム:岩手県奥州市	田瀬ダム:1951(昭和 26)年 湯田ダム:1964(昭和 39)年 四十四田ダム:1968(昭和 43)年 御所ダム:1981(昭和 56)年 石淵ダム:1953(昭和 28)年

# 北上川上流総合開発ダム群

きたかみがわじょうりゅうそうごうかいはつだむぐん



北上川上流総合開発ダム群 五大ダムは、北上川流域の治水を最大の目的にしながら、発電・灌漑用水・上水などの機能を併せた多目的ダム群として地域を支える土木構造物群です。

所在地：田瀬ダム[岩手県花巻市]、湯田ダム[和賀郡西和賀町]、  
四十四田ダム[盛岡市]、御所ダム[盛岡市]、石淵ダム[奥州市]

竣工年：田瀬ダム[1951(昭和26)年]、湯田ダム[1964(昭和39)年]、四十四田ダム  
[1968(昭和43)年]、御所ダム[1981(昭和56)年]、石淵ダム[1953(昭和28)年]

令和三年度土木学会選奨土木遺産